鳥栖公民

第40号　昭和33年9月25日発行　毎月1回発行

発行所　鳥栖市教育委員会
佐賀県鳥栖局区内　電話代2136番

発行兼編集人　人見和雄
印刷人　原田興一
印刷所　鳥栖公論社

市で常住人口調査

市では市内常住人口の状況を把握し、各種行政施策その他の基礎資料とするために、本年十月一日午前零時現在で本市に常住する人についての世帯構成、就職状態、住居に関する事項をはじめ、日本住血吸虫病り患状況、住宅不足調、新世帯読状況等の調査を実施することになりました。

調査員は原則として区長さんに依頼しますが、調査は九月二十四日頃から約一ヵ月間の予定で、近く調査の準備等で二回別間をさそることと思いますのでこの調査に御協力下さい。

市民の動き

昭和33年8月現在

	人	人	人	人	件	件
	43,078	21,958	21,120	7,813	181	41
	7,138	3,826	3,312	1,081	26	4

口　出生　死亡　婚姻　入　出　転　転　離

九月定例市議会

九月定例鳥栖市議会は二十二日開催、昭和三十二年度市営住宅建設や追加更正予算案など十六議案が上提され審議に入った。二十四、二十五日本会議、二十七～二十九日委員会、三十日の本会議で会期を終る予定、くわしくは次号へ掲載予定。

農村青年研修所

カメラのぞき

市内農村青年の研修を目的として、去る七月二十一日から発足した「鳥栖市農村青年研修所」の二〇名は寮支所二階を宿舎として学習、実習、作業に毎日元気一ぱいの研修を重ねているがその生活ぶりを訪ねてみた。なおこれら第一期の研修生は十月二十日まで三ヵ月間で研修を終ることになっている。

開拓地の農道作り（麓町立石で）

発動機の分解修理を教わる

講義に熱心に耳をかたむける

宿舎でくつろぐ青年たち

高令者は一四三四人

昨年より六〇人も多い

九月十五日の「としよりの日」は全国各地で老人をいたわる催しがなされ、市内でも各地区毎にそれぞれ意義ある敬老の会が行われましたが、本年十二月末で鳥栖市に於ける満七十以上の高年者の内訳は次の通りですが、昨年の一、三七四人に比べて六〇人もの増加となっています。

	男	女	計
鳥栖	四七六	六〇八	一、〇八四
田代	二七七	一五一	四二八
基里	二四七	一八二	四二九
鎧	二三九	一二一	三六〇
旭	一九五	一八三	三七八

最高令者　古川　タツ　90　基里曽根崎

90	旭	幸津	
90	永吉	タツ	
90	東町	トキ	
91	本町	ワキ	西村
93	島栖轟木	チヨ	久保
九十以上			
89	基里姫方		若山　チワ
90	牢田	シン	田代外町
93	旭	ハツ	若山
90	旭	ツル	豊福
90	基里曽根崎		古川　タツ
米寿（八八）			
	鳥栖藤木		堀江　太郎
	〃東町		栗谷　ハル
	〃大正町		村山　栄
	田代新町		吉松　タケ
	〃外町		酒井　ハツ
	〃下町		梁井原太郎
	基里姫方		前間栄太郎
	鎧　宿		旦吉　スエ
	〃牛原		立石福太郎
	〃柳ケ丘		若山　チワ
	旭　下野		久富　ヤエ

以上二十名の高令者には市から記念品を贈呈した。（敬老）

青年団で老人を慰問

鳥栖市連合青年団では今年度の婦人部行事の一つとして養老院慰問会を計画していたが去る八月三十日婦人部長（池田文子さん）外十二名が茶山町寿楽園を訪問、市内全団員から集めた会費約三千円と団員の募金で買った菓子等を贈ったあと唄と踊りで老人たちを喜ばせた。

写真は寿楽園で贈る青年団代表の一行（基里町曽根崎野下氏写す）

印鑑証明は「本人」て

最近、印鑑証明の発行数日を追って増加している状態ですが、この証明の使用範囲は大変広くまた大切なものでありますので、係でも充分慎重にしての事務に当っておりますが、市民の方々もの重要性をよく理解され次の点に御協力下さるよう御願い申上げます。

一、印鑑届（改印届）及び印鑑証明の交付には、必ず「本人」て印鑑持参のうえお出で下さい。

二、病気その他の理由で本人がこられないときには必ず「委任状」を出してください。

三、委任状の用紙は市役所（本庁または各支所）に備付けてありますから、ぜひ共ご使用ください。

以上のほか、ご不明の点は遠慮なくお尋ねください。

（総務課戸籍係）

法律説明会

旧軍人軍属の援護法及び原爆法の説明会は、九月二六日午前九時から鳥栖中学校講堂で開かれることになりましたから、次のような人はぜひともこの機会に出席してください。

なお、まだ調査書を出されていない人は「時効」とも関係がありますからお忘れなくお出ください。

当日出席しなければならない人は次の方々です。

×　×

○時に指名された人（県の未処理者名簿に登載された人

○浦求資格があるがまだ請求の手続きを終っていない人

○軍人軍属等で在籍歴をもっている人で調査手続きに疑問のある人

その他出席希望者

×　×

恩給改正

恩給法改正に関する説明会は、九月二六日午前九時から鳥栖中学校講堂で開かれることになりましたから、次のような人はぜひともこの機会に出席してください。

なお、まだ調査書を出されていない人は「時効」とも関係がありますからお忘れなくお出ください。

当日出席しなければならない人は次の方々です。

×　×

○時に指名された人（県の未処理者名簿に登載された人

○浦求資格があるがまだ請求の手続きを終っていない人

○軍人軍属等で在籍歴をもっている人で調査手続きに疑問のある人

その他出席希望者

×　×

住宅統計調査

国では住宅およびその居住世帯について実態を把握し、住宅関係施策の基本資料を得るために、本年十月一日午前零時現在で、次の地域について行われますので、関係各位の御協力をお願いします。

一、調査の地域

この調査は抽出調査のため左記の二十一地域で行います。

鳥栖地区＝西栄町、西浦、太通り、東町、藤木、駅前、真木、高田、原口鉄道官舎

鎧地区＝山浦、宿、貝方、太田、下町、松木上、

基里地区＝飯田、曽根崎、酒井原

旭地区＝不動島、村田の一部

麓地区の山都区

二、調査員

十四名の調査員が調査にあたりますが調査員の証を携帯しています。

もれたら投票できぬ

有権者調査台帳の回覧にご注意

ち昭和十三年十二月二十一日以前に生れた人で新に人口して三ヵ月以上になる人等を本人の申請で調製するものです。

二、今度調製する本選挙名簿は昨年十月一日現在で調製した人や

有権者調査台帳（これに載っている人はすべて名簿に登載される）を良さんにお渡ししておりますから班長さん方に連絡して確めて下さい。

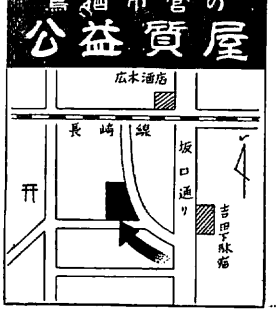
◎台帳は汚ったり汚さぬよう注意して下さい。

四、若し有権者調査台帳に載っていない人がありましたら「調製者名簿」に記入して班長さんを通して区長さんに届けて下さい。

×　×

来月から赤い羽根募金

十月一日から赤い羽根募金運動が全国一せいに実施されます。市でもこれに呼応して運動を展開することにきまりました。この運動で集められた金は、不幸な人々を収容する施設や災害救助金となり、世の中を少しでも明るくすることに役立てることに使われてゆきます。何とぞこの運動にご協力くださいますようお願いします。（福祉事務所）



営業案内▼貸出金額＝質物評価額の十分の七以内で一口二千円、一世帯一万円まで▼利子＝月三歩（但し貸出し期間十五日以内は一歩五厘）▼流失損銀＝満四ヵ月▼営業時間＝午前九時～午後六時（土曜は午後二時まで、日曜祭日は休）▼生業資金＝一口三千円、五口一万五千円まで

プロパンガス
お勝手の燃料革命
ガスの値段も安くなりました
下りました
備費が石油コンロ並にグット
鳥栖市中通り銀映前
三交石油商会
電話二〇一八番

洋服の
タカオ
とす2338

表 鳥栖市の主要小売物価調査

昭和33年8月現在

品名	単位	価格	月比前対	月比前々対	品名	単位	価格	月比前対	月比前々対
精米(小干はあいさたらい牛豚鮮鶏牛バ馬キ里秋に二玉かき乙竹かし	立瓦瓦瓦

四年　香椎裕人

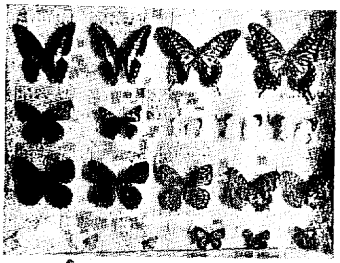
五年　関根和子

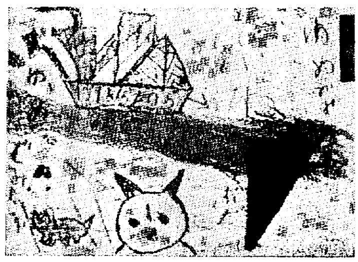
六年　緒方　博

鳥栖北小学校揮毫会入選作品から

カット写真は河内小学校作品展の審査風景

夏休み紙上作品展


昆虫採集　基里中学校二年　城本武千代


ゆめでみたえ　河内小学校１年　さとうあきお

基里中学校家庭科の作品展示風景

作文

山羊

基里中学校二年　樋口　隆則

ずっと前我が家に少々大きな山羊がいた。今はもういない。近所の家にゆずったのである。家にいるとき、ずい分可愛がってやったのに、今逢うと、そっぽをむいている。なんとまあ情ない山羊だろう

家にいたところ、朝から草むらに、つないでいたが、夕方になって小屋に入れようとつれに行ってみると、そのあたりの草はきれいにたべていて、草とりなど、しなくてよいようになっている。

それから、小屋に入れて乳をしぼる。この山羊は非常におとなしいので、乳首を持ってもじっとしている。たくさん出るときは一升くらい。少くても五、六合は出る。

乳首をにぎると、温かくてやわらかい。ぎゅっとにぎるとジュッと気持のよい音と共に勢いよく白い乳が出て、びんの中に入る。バケツよりガラスの一升びんのほうが、とばっちりが少なくてよい。

乳を出している間じゅう、約一分ごとくらいに、多分胃からだろうと思うが、牛のように草を出して口をモグモグさせている。だが牛のようによだれはたれない。乳を出してしまうと、草をやる。自分の足でふんだ草はたべない。ぜいたくだ。

夕方になって小屋に入れる時、早く行こうとしてくさりを引くので僕も引きづられて思わずはしる。するど山羊はなお早くはしる。最後は僕の方がステンところばされる。僕は腹が立ってぶんなぐってやりたいが、山羊の方はキョトンとしているので「なんとまあ」といって、あきれて張りあいもなくなってしまうのが常だった。

しかし、何しろ僕より大きいので手におえない。それで山羊の世話をするのは僕と母である。乳しぼりは女がするとよく出るそうだが、姉や妹たちはいやだといってやらないし又山羊も近ずかないのでとうとう僕になってしまった。

世話がやけるので山羊がいなければよいが、と時々は思っていたが、いなくなってみると何となくものたりなくて又ほしくなってきた。大分可愛がってやったのに、今は僕を見ても近よろうともしないなんとなくさびしい気持で、せっせと草をたべる山羊を見つめた。

「評」

かってわが家に飼っていた山羊を見て、山羊の性質などを思い出して書いてありますがまとまった短かい文章の中にも、さすがに日頃世話をしていただけあってその特性をよくあらわしています。なおもっと愛情を持って熱心に世話をしているところだったら山羊の表情だとか、作者との心のふれあいとか朝昼晩の山羊や春夏秋冬によっても山羊の生活や世話はいろいろ変ってくるのではないかと思いますがそうした小さいことまでくわしく気がつくのではないかと思います。

作文ではよく対象をみつめてそれを適確なことばで表現することが大事だと思いますその他気づいた点

1、乳しぼりをする所でバケツよりガラスのびんの方がよいというところはやはり経験したものでなくてはいえないところ。

2、牛のように草を出して口をモグモグしていると書いてあるのは、理科で反すう動物を教わっている筈ですね。

3、はっきり思っていることがわかるようにあいまいな表現をしないこと、たとえば「わが家に少々大きな山羊」「乳を出してしまうと草をやる」等、どのくらいの大きさか外のものにたとえていうか寸法であらわすなどの表現もあるでしょう。また乳を出してでなくて乳をしぼってしまうと草をやるのではありませんか

——松原　妙——

すいか

河内小学校五年　原岡　正雄

いどに、すいかがひやしてある。

もうだいぶんひえてきたかなー。

まん中までぐらい、ひえてきたかなー。

勉強をしていると、すいかのことばかり、気にかかる。

とうとう勉強をやめて、すいかを見にいった。

すいかに手をあてると、氷のようにつめたくなっていた。

おかあさんに、たべてもいい?と、ききにいった。

「切ってたべなさい」とおっしゃった。

ぼくは、ざくりと、ほうちょうで切った。

中は赤くてっていた。

おかあさんにも、すいかを持っていってやった。

一口たべてみると、とてもおいしかった。

ぼくは、あまりおいしいので、ほっぺたをたたいて六つもたべた。

自轉車で四百キロ走破

鳥栖工高野球部の北九、山口旅行

鳥栖工業高校の吉富為夫教諭(同校野球部長)ほか三年生の野球部員九名は夏休みを利用して七月三十一日から八月四日までの四泊五日間、自転車で北九州から山口方面を旅行、約四百キロを走破した。

これは、毎年三月の修学旅行期に春の大会が重なるため、三年生の野球部員だけが旅行に行けぬために、例年は学校のトラックにテントを積んで北九州などの一周旅行を行ってきたが、今年はサイクルセンターの車を借って、—門司—小月—秋芳洞—小郡—八幡—鳥栖の約四百キロ走破したもの。引率の吉富先生は「生徒たちは至極元気だったが、丁度干天続きのころで、とにかく水と氷を求めてつつ走ったようなもので、写真を撮るヒマもなく、とても〃旅行〃などというものではなかった」と語っていた。

夜

河内小学校四年　村山　としみ

お姉さんたちが、テレビを見に行ったあと私が、ずがを書いていると、おばあさんたちが、テレビを見に行って、帰ってこられた。「みつよと道子ちゃんと、せいちゃんな」と、お母さんがいわれるとおばあさんが「まだ帰ちこんちゅうけ」とおっしゃった。

「花火のあがりょるけ外へ出て来てんね」と、くにをさんのうちのおばさんがいいにこられたので、私が、先に出てみると、花火は一回もあがらなかった。

「ばばしゃんの、うちんもんばっかり見たっちゃもったいなかけ、もとえん、ばばしゃんにも教えちこんないと、おっしゃったけいいに来た」と、くにをさんのうちのおばさんがおっしゃった。

うちへはいっていっ時していると、お姉さんと、道子ちゃんと、せいちゃんが、帰って来た。

「花火の上がりよったね」とお姉さんがいった。「どこから見えた」とお母さんが、おっしゃると、お姉さんが、「学校から見えた」といった

おばあさんが「くんちゃんのかたんおばしゃんの花火の上がりょるちゅうてこらっしゃつたはって、一回も上がらやったもん」といわれると、お姉さんが「ばばしゃんが、帰って来てから、あんまり上がらやったもん」といった。みんなで、みつをたべた。

「光ちゃんないつねた」とお姉さんが、いったので、私が、「帰ってきてからすぐねた」といった。

お姉さんが、ねろうとすると、道子ちゃんもいっしょにねようとしたので、お母さんが「みつよといっしょにねるならきもんとまくらば、もってこにゃでけんたい」と、道子ちゃんにおっしゃった。

せいちゃんたちも姉ちゃんといっしょにねたので、私だけざしきにねていると、お母さんが、

「利美が、いちばんおとなしかない一人やけ」といわれると、お姉さんが「利美もここにねろごたんなら、ねぎゃきてよかじゃ」といった。私が、「ねらん」というとお姉さんが、「ねらんならねらんでよかじゃ」といった。

私ははがいかったので、だまってふとんの中にもぐりこみました。ないていないのに「なきよるけ」と、お姉さんがいったので私が「なきよらん」というと、お姉さんが、「なきよろが」といったのでだまっていた。

運動会日割

九月二十一日(日曜)
河内小学校
鳥栖町民体育大会(鳥中)
基里町民体育大会(基小)
旭町民体育大会(旭中)

九月二十八日(日曜)
鳥栖中学校
基里小学校
基里中学校
旭小学校
旭中学校
田代町民体育大会(田中)

十月五日(日曜)
鳥栖小学校
田代小学校
田代中学校

十月十二日(日曜)
鳥栖北小学校

十月二十六日(日曜)
麓小学校
麓中学校(未定)

五百人が熱心に受講

婦人学級 鳥栖町 はじまる

七月二十日から開設された鳥栖町婦人学級は、児童青少年学級（二五〇）生活改善学級（一五〇）社会学級（五〇）乳幼児学級（五〇）の四学級に分れて熱心に受講されています。十月以後の実施予定は次の通りです。

（写真は熱心に講義を聞く婦人学級の受講者）

婦人学級日割表

月	日	曜	時間	場所	科目
10.	6	土	9.00	小中・鳥中	道徳教育、結婚改善、身近な法律
	19	〃	〃	〃	国際事情
	26	〃	〃	〃	身近な法律
11.	23	〃	〃	〃	青少年心理学
12.	23	〃	〃	〃	〃 〃 〃